



6月は、梅雨の季節。この時期は気温の変化がはげしく体調をくずしやすいです。晴れた日や暑い日は、こまめに水分をとる、季節に応じた服装をする、汗をかいたらタオルでふく、肌寒ければ上着を着るなど、自己管理が出来るようにしていきましょう。また、規則正しい生活をし、体調管理を心がけましょう！

まだあります！6月の健康診断

27	火	心臓検診（1年生全員）【体育着】
29	木	胸部レントゲン撮影（1年生希望者）【体育着】



1年生の保護者の皆様へ

心臓検診を適切に行うため、事前に「心臓検診用調査票(ピンク)」へご記入をお願いいたします（中にも記入欄がありますので、記入漏れのないようお願いいたします）。用紙は明日配付します。

また、希望者にはレントゲン検査を実施しますので、希望調査の提出もよろしくお願い申し上げます。同じく用紙は、明日配付します。

締め切り：6月8日（木）



ねっちゅうしょう ちゅうい 熱中症に注意！

暑い日と涼しい日があるこの季節は、体調を崩しやすい時期です。晴れの日や暑い日は、こまめな水分補給や薄着になる、涼しい日は、一枚上着を着るなど気温に合わせて行動出来るよう、ご家庭でも話題にしてみてください。



梅雨の晴れ間
熱中症の危険“大”！

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症における療養報告書の提出と相談センター連絡先変更のお知らせ



・先日、新型コロナウイルス感染症における療養報告書の提出についての用紙を別途配布しました。「療養報告書」は、保護者の方が記入して登校日に提出するものです。インフルエンザとは別の書式です。また、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ以外の出席停止扱いになっている感染症（流行性耳下腺炎や水痘・咽頭結膜熱等）は今まで通り医師による治癒証明書が必要です。ご承知おきください。

・本日より「群馬県新型コロナウイルス感染症受診相談センター」の電話番号・受付時間が変わります。かかりつけ医がない場合、県のホームページで確認するか、富岡保健福祉事務所(電話 62-1541・平日 8:30~17:15)又は、群馬県新型コロナウイルス感染症受診相談センター(電話 0570-070-567・上記以外の時間帯)へ連絡してください。詳しくは、別紙をご確認ください。

6月の保健目標

は
「歯をたいせつにしよう！」



は かつ か は くち けんこうしゅうかん
6月4～10日は、「歯と口の健康週間」です！

「歯と口の健康週間」に先立ち6月1日から3日間に分け、クラス毎に歯みがき指導を実施します。今年もDVDや紙芝居、歯の模型を使用して歯のみがき方や磨くときの注意点を学びます。5年生は、全国小学生歯みがき大会（DVD使用の参加型）に参加します。また、今年のご家庭で協力していただいた染め出しチェックシートを活用し、ハブラシを使用しの実技も実施していきます。

歯と口の健康に関するコンクール、代表者決定！！

4月下旬に募集した図画（7点）・ポスター（4点）・啓発標語（全校児童）に、たくさんの応募がありました。学校代表は、校長先生・教頭先生をはじめとする教職員の投票で選ばせていただきました！

図画 3年 高橋 さん ポスター 6年 田中 さん
啓発標語 6年 塚本 さん 「じょうぶな歯 明日の自分に とどけよう」

「よい歯のコンクール」については、令和4年度で終了しました。

「歯と口の健康フェア2023」は、中止となっていますが、富岡市生涯学習センターで作品展示（6月1日～14日）を行う方向で準備しているそうです（4月時点の情報）。また、例年通り審査会は実施いたします。

学校では、応募してくれたみなさんの作品を、児童玄関前や保健室前のろうかに掲示します。
(啓発標語クラス代表紹介)

- つづけよう まいにちはみがき きれいな歯(1) ・あごきたえ まっすぐのびろ えいきゅうし(1)
- 一日一日つみかさね まい日はみがき げんきな歯(2) ・大人の歯 大事に守って 8020!! (2)
- むし歯ゼロへ はみがきとフッ素の二刀流(2) ・はぶらしと力あわせて パトロール(2)
- 元気な歯 じょうぶなからだに にこにこえがお(3) ・はみがき ピカピカ 元気な体(3)
- 歯みがきで じまんができる 笑顔の歯(4) ・ピカピカの歯は 一生のたからもの(4)
- マスクを外せるときがきた！ むし歯のない歯を 見せてやる!! (4)
- 歯みがきで 笑顔がすてき 歯は命(5) ・かがやく歯 だれにも負けない 一等しょう(5)
- 母のひざ 仕上げみがきで ひとりじめ(5) ・いつまでも すてきな笑顔と かがやく歯(5)
- さわやかな 笑顔の中に じまんの歯(6) ・歯みがきで むし歯を予防し ハッピーライフ(6)
- あさとよる しっかり みがこう(なかよし)

非認知能力と生活習慣の大切さ

早ね早起き朝ごはん・運動(歩いて登校・休み時間に外で遊ぶを含む)・宿題・あいさつ・お手伝い……。多くのご家庭では、当たり前前かがり前に行われている普段の生活が、実は非認知能力(忍耐力・想像力・協調性・集中力・自己肯定感 etc.)の土台となっているのではないかと思います。大人が当たり前前かと思っていることが、子ども達には難しい場面が多々ありますが、当たり前前かできたときも、大人がほめてあげることで、お子さんが主体的に行動できるようにしていきましょう。